

2015	年度	その他事業（他02-5）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	渉外委員会	委員長	渋江 恵一朗	作成日	2014年	9月	29日
事業名称	1月新春例会	専務理事	金 克彦	確認日	2014年	9月	30日
事業対象者	栃木県、宇都宮市、宇都宮青年会議所シニアクラブ等の関係諸団体 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）、特別会員						
事業目的	2015年度のJC運動を円滑に行うためにも、ご来賓の関係諸団体をはじめとする一般市民の皆様や宇都宮JCシニアクラブ、各地会員会議所メンバーに対し周知を行ない、共に運動を展開することで明るい豊かな社会を構築するための基礎を創ることを目的といたします。						
事業の概要	宇都宮青年会議所の運動方針や事業内容等を関係諸団体に発信し、多くの団体との連携を意識した運動を展開し、協働のまちづくりへの意識醸成を図る場と致します。						
参加動員数	270名	ご来賓50名、シニアクラブ40名（特別会員含む） 宇都宮JCメンバー：125/157名中（80%）、ビジター					
実施日時	2015年	1月	8日	19:00～21:00	実施場所	ベルヴィ宇都宮	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他02	公01：まちづくり事業	公02：災害対策事業	他01：会員対象研修事業	他02：親善連携事業		
分類	11	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は	の向上を図るために					
		を実施するものであって					
		を通じて					
		に寄与する点において					
		公益目的事業に該当いたします。					
予算	内部事業資金	¥200,000	外部導入資金	¥650,000	合計	¥850,000	
その他の説明							

2015	年度	その他事業（他01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	全国大会招致推進委員会	委員長	山田 修嗣	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	2月市長例会	副理事長	太城 将雄	確認日	2014年	9月	30日
事業対象者	宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)						
事業目的	宇都宮市が目標としている将来像について市長に講話をしていただくことで行政の考えを理解し、明るい豊かなまちづくりの実現に向けたJCメンバーの当事者意識を醸成することを目的とします。						
事業の概要	宇都宮市長をお招きし、宇都宮市の今後の将来像についてご講演いただきます。						
参加動員数	140 名	宇都宮JCメンバー: 125名/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	2月	26日	19:00~21:00	実施場所	ホテル丸治	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は						
	の向上を図るために						
	を実施するものであって						
	を通じて						
に寄与する点において							
公益目的事業に該当いたします。							
予算	内部事業資金	¥50,000	外部導入資金	¥0	合計	¥50,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	研修委員会	委員長	増淵 勝明	作成日	2014年	9月	25日
事業名称	3月研修例会	副理事長	福田 智之	確認日	2014年	9月	26日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)、特別会員						
事業目的	市民協働の魅力あるまちへと発展させるために、市民のニーズを把握し当事者意識を高める契機となる研修事業を行うことで市民の琴線に触れ未来を担う人財の育成・創出を目的とします。						
事業の概要	地域の抱える潜在的問題を選定し、市民に当事者意識を伝える講師を招いて多数の市民とともに一般公開の講演会という形で研修事業を開催します。						
参加動員数	1,150名	市民1,000名 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター、特別会員					
実施日時	2015年	3月	26日	19:00~21:00	実施場所	総合文化センター	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ポスター、チラシ、HP、ラジオ、栃木県、宇都宮市、各種団体からの後援をいただき、広く一般市民に向けて告知することを検討しております。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1 当該事業を公益事業とし、事業内容をマスメディアを通じて広く広報し、一般参加を募集します。 2 一般公開として、ポスター、チラシ、HP、ラジオ等で広告を行い、また、県、市、各種団体等に後援をいただき広く一般市民に周知し、誰でも参加可能と致します。定員数まで先着順にて受け付けます。 3 講師の持つ専門的知識の伝授を目的とするため習得度を確認する行為はいたしません。 4 講師の報酬は他の講演会と比較し、また理事会等においても過大でないことを確認します。						
公益事業該当理由	本事業は 地域の未来を担う人財育成 の向上を図るために 未来を担う人財を育成・創出する研修 を実施するものであって 市民のニーズを把握し当事者意識を伝える講師による講演 を通じて 魅力あるまちづくり に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥1,500,000	外部導入資金	¥0	合計	¥1,500,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	政策委員会	委員長	飯塚 浩司	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	4月郷土愛醸成例会	副理事長	廣田 勝義	確認日	2014年	9月	23日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)、特別会員						
事業目的	まちの歴史、伝統、文化をテーマとした市民参加型の事業を通じて、郷土を愛する心を育み、まちを誇れる人材をつくる事を目的とします。						
事業の概要	まちの歴史、伝統、文化をテーマとした市民参加型の事業を市民の方々を交えて開催します。						
参加動員数	250名	市民100名 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	4月	23日	19:00~21:00	実施場所	宇都宮市内	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	広報誌への掲示、宇都宮JCホームページにてバナーの作製、ポスター、フライヤーの配布						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	当該事業は公益目的である旨を事業計画で位置づけて一般公開で行い、ポスター、チラシ、広報誌等を通して日時 や内容を広報することにより事業趣旨を明らかにし参加者を募集します。						
公益事業該当理由	本事業は 郷土に対する豊かな感情、愛着 の向上を図るために 市民参加型の事業 を実施するものであって 住み暮らすまちの歴史、伝統、文化 を通じて まちを誇れる人材をつくることに に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥300,000	外部導入資金	¥0	合計	¥300,000	
その他の説明							

2015	年度	その他事業（他02-5）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	広報メディア戦略委員会	委員長	篠原 務士	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	5月PR事業	専務理事	金 克彦	確認日	2014年	9月	23日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）						
事業目的	宇都宮青年会議所の活動を宇都宮市民に広く周知してもらうことで、市民がより宇都宮青年会議所へ関心と理解を深めてもらうことを目的とします。						
事業の概要	宇都宮青年会議所の成り立ちと活動をより多くの市民に発信することで、宇都宮青年会議所の人財育成、街づくりの活動を理解、共感していただくようなプログラムを実施いたします。						
参加動員数	60,000名 協同事業来場者約 60,000名 宇都宮JCメンバー 125名/157名中(80%)、ビジター						
実施日時	2015年5月16日～17日			実施場所	宇都宮城址公園		
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他02	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	5	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は の向上を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥50,000	外部導入資金	¥0	合計	¥50,000	
その他の説明							

2015 年度		公益目的事業（公01-3）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	青少年育成委員会	委員長	宮林 大佑	作成日	2014年	10月	1日
事業名称	5月わんぱく相撲例会	副理事長	福田 智之	確認日	2014年	10月	1日
事業対象者	宇都宮市在住及び宇都宮市近郊の小学生(出場者)、出場者父兄・家族及び一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)、特別会員						
事業目的	わんぱく相撲うつのみや場所を通じて、次世代を担う青少年の心身の健全な成長と努力する気持ち、思いやりや道徳心といった人間性を涵養することで地域に活力を与え、地域社会を創造していく青少年の育成を目的とします。宇都宮市在住及び宇都宮市近郊の小学生(出場者)、出場者父兄・家族及び一般市民						
事業の概要	小学生を対象とした第34回わんぱく相撲うつのみや場所を開催します。学年ごとのトーナメント方式の個人戦や学校・地域ごとの団体戦を実施します。						
参加動員数	630 名	出場者:200名、出場父兄、家族300名 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	5月	24日	9:00~17:00	実施場所	栃木県総合運動公園相撲場	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	宇都宮市内の各学校、スポーツクラブ、自治会、商店街への呼びかけ、教育委員会、各メディアへの働きかけ、宇都宮JCホームページでの応募						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	8	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	相撲というスポーツを通じて、次世代を担う青少年の基礎体力の向上させ、礼を学び努力することによって勝ち負けだけではない思いやりの気持ち育み、心身ともに健やかな青少年の育成を図ります。なお当法人の主催する協議会は公益社団法人東京青年会議所の主催するわんぱく相撲全国大会の予選(地区大会)をかねるため、当該大会の規則に準じて運営されます。よって希望者に対する対象年齢は定められていないため、出場者の選定等は実施しません。						
公益事業該当理由	本事業は 地域青少年の教育・豊かな心の向上を図るために 地域の小学生を対象とした相撲大会 を実施するものであって 相撲 を通じて 青少年の心身の成長 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥700,000	外部導入資金	¥0	合計	¥700,000	
その他の説明							

2015	年度	その他事業（他01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	全国大会招致推進委員会	委員長	山田 修嗣	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	6月全国大会対話集会事業	副理事長	太城 将雄	確認日	2014年	9月	30日
事業対象者	宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）						
事業目的	対話集会を通じて日本JC全国大会運営会議に対して招致計画の内容を説明するとともに、全国大会主管に向けてJCメンバーの意識高揚を図ることを目的とします。						
事業の概要	日本JC全国大会運営会議と対話集会を行い、宇都宮市の魅力のPRや招致理念について意見交換をします。						
参加動員数	140 名	宇都宮JCメンバー：125名/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	6月	30日	12:00~18:00	実施場所	コンセール	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は の向上を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥1,000,000	外部導入資金	¥0	合計	¥1,000,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	法令会計審査局	委員長	豊崎 道教	作成日	2014年	9月	26日
事業名称	6月法令会計例会	専務理事	金 克彦	確認日	2014年	9月	26日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)、特別会員						
事業目的	私たち宇都宮JCは、社会を変えていく人材を創造するために市民のニーズを的確に把握し、地域の人々の「人材育成」、「自己の成長」につなげていく必要があります、それをもって地域に貢献することを目的とします。						
事業の概要	法律や財務に関するセミナーを通して、多くの市民とともに一般公開という形で経営資質の向上につながる事業を実施します。						
参加動員数	250 名	市民100名 宇都宮JCメンバー: 125/157名中(80%)、ビジター、特別会員					
実施日時	2015年	6月	19日	19:00~21:00	実施場所	コンセーレ大ホール	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ポスター、チラシ、HP、ラジオ、栃木県、宇都宮市、各種団体からの後援をいただき、広く一般市民に向けて告知することを検討しております。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1 当該事業を公益事業とし、事業内容をマスメディアを通じて広く広報し、一般参加を募集します。 2 一般公開として、ポスター、チラシ、HP、ラジオ等で広告を行い、また、県、市、各種団体等に後援をいただき広く一般市民に周知し、誰でも参加可能と致します。定員数まで先着順にて受け付けます。 3 講師の持つ専門的知識の伝授を目的とするため習得度を確認する行為はいたしません。 4 講師の報酬は他の講演会と比較し、また理事会等においても過大でないことを確認します。						
公益事業該当理由	本事業は 地域企業及びその要となる市民の経営資質 の向上を図るために 一般公開型のセミナー を実施するものであって 研修事業 を通じて 「人材育成」、「自己の成長」から地域経済の発展 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥100,000	外部導入資金	¥0	合計	¥100,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	広報メディア戦略委員会	委員長	篠原 務士	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	7月メディア関連例会	専務理事	金 克彦	確認日	2014年	9月	23日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）、特別会員						
事業目的	持続可能で発展的な地域を創造するためには、私たちJCメンバーと企業の要となる市民が共に広報メディア戦略を通じ、企業力を高めていく必要があります、それをもって地域に貢献することを目的とします。						
事業の概要	地域の抱える経済問題や地域企業が抱える様々な問題から広報、メディア戦略に関するテーマを選定します。テーマについての専門家を講師として招いて多数の市民とともに一般公開の研修事業を開催します。						
参加動員数	350名	市民200名 宇都宮JCメンバー：125/157名中(80%)、ビジター、特別会員					
実施日時	2015年	7月	24日	19:00~21:00	実施場所	コンサーレ大ホール	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ポスター、チラシ、HP、などで広く一般市民に向けて告知することを検討しております。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1 当該事業を公益事業とし、各種媒体を通じて広く広報し、一般参加を募集します。 2 一般公開として、ポスター、チラシ、HP等で広告を行い広く一般市民に周知し、誰でも参加可能と致します。定員数まで先着順にて受け付けます。 3 講師の持つ専門的知識の伝授を目的とするため習得度を確認する行為はいたしません。 4 講師の報酬は他の講演会と比較し、また理事会等においても過大でないことを確認します。						
公益事業該当理由	本事業は 地域企業の要となる市民のスキル の向上を図るために 地域の一般市民を対象とした研修事業 を実施するものであって ビジネス研修会 を通じて 地域経済の発展 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥100,000	外部導入資金	¥0	合計	¥100,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-3）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	青少年育成委員会	委員長	宮林 大佑	作成日	2014年	10月	1日
事業名称	8月わんぱく相撲全国大会	副理事長	福田 智之	確認日	2014年	10月	1日
事業対象者	第34回わんぱく相撲うつのみや場所優勝者（4～6年生）、出場者父兄・家族 宇都宮JCメンバー						
事業目的	全国大会へ子ども達に積極的に参加してもらい、地域を代表して参加している事を経験することで地域への帰属意識の醸成を目的とします。また、両国国技館において相撲をとることで歴史や文化を体験していただきます。さらには相撲を通じて礼儀、礼節を学んでいただくことを目的とします。						
事業の概要	第31回わんぱく相撲全国大会にうつのみや場所にて優勝した対象者に参加していただきます。また委員会メンバーが引率をし1泊2日の日程にて相撲部屋への宿泊と両国国技館で行われる全国大会に参加していただきます。						
参加動員数	8名	出場者:3名とその家族 宇都宮JCメンバー(青少年育成委員会)					
実施日時	2015年	8月	2日	09:00～15:00	実施場所	両国国技館	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	全国大会実行委員を中心にHP、テレビ、ポスター、メディア等で周知を図ります						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	8	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	うつのみや場所の学年優勝者が決定次第、第34回わんぱく相撲全国大会への案内をします。また、全国大会実行委員会を中心にHP、テレビ、ポスター、メディア等で周知を図ります。全国大会に出場することで相撲に対するさらなる向上心を持つことができます。審判に関しては公認審判員の資格をもった者が公平に審判を行います。						
公益事業該当理由	本事業は 地域青少年の教育・豊かな心 の向上を図るために 小学生を対象とした全国相撲大会 を実施するものであって 相撲 を通じて 青少年の心身の成長 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥100,000	外部導入資金	¥0	合計	¥100,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-2）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	宮まつり委員会	委員長	木村 武士	作成日	2014年	9月	24日
事業名称	8月宮まつり例会	副理事長	廣田 勝義	確認日	2014年	9月	24日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）、特別会員						
事業目的	本事業は40周年迎える「ふるさと宮まつり」を、後世まで市民や企業に愛され維持するために、伝統の継承や参加者と観客が一体感を持ち、共に明るい豊かなまちづくりをする事を目的とします。						
事業の概要	本事業は開催委員会が中心となって企画立案し、参加団体と協働で市内大通りを中心にさまざまな祭事を開催するものです。 催事の一例として宇都宮の郷土玩具「黄ぶな」への絵付け体験、幼稚園児・保育園児のパレード、神輿を担ぐ機会のない子供たちへの神輿体験などを行います。 これらの催事は中心市街地の活性化および伝統の継承等に繋がります。						
参加動員数	600,000名	一般参加市民約60万人(2日間) 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2014年	8月	1~2日	9:00~21:00	実施場所	であいとふれあいの広場(本町交差点~上河原交差点)他	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ふるさと宮まつり開催委員会と通じてHP、ポスター、テレビ等の媒体により一般市民への周知を図り参加募集を行います。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	5	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	であいとふれあいの広場に自由に来場し、参加することができる事業です。 ポスターやHP、広報うつのみや等にて広く一般市民に開催を周知します。あわせて各部会(みこし部会、パレード部会、お囃子部会等)を通じて参加団体の呼びかけを行います。このように不特定かつ多数の市民と参加団体が時間と場所を共有することにより、テーマである「であいとふれあいの広場」を実現することができます。 参加団体の選定は各部会内や開催委員会内で定める規定により厳正なる協議を重ねて決定いたします。						
公益事業該当理由	本事業は 地域コミュニティの活性化・郷土愛 の向上を図るために ふるさと宮まつりの運営 を実施するものであって ふるさと宮まつり を通じて 中心市街地の活性化および伝統の継承 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥6,862,000	外部導入資金	¥0	合計	¥6,862,000	
その他の説明							

2015 年度		その他事業（他01-2）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	50周年準備委員会	委員長	福田 智弘	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	9月50周年準備例会	副理事長	太城 将雄	確認日	2014年	9月	30日
事業対象者	宇都宮JCシニアクラブ、関係諸団体 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）						
事業目的	宇都宮JC50周年へ向けた準備とメンバーの意識の高揚を目的とします。						
事業の概要	宇都宮JCの過去48年間の歴史と運動について検証した内容を発表し、メンバーがLOMの歴史について学び、将来の宇都宮JCについて考えてゆく為の契機とする。また、シニアクラブや関係諸団体より、当時の運動に携わった先輩方をお招きして現役メンバーとの交流を深め、翌年の50周年における事業をより充実したものとする為に、ご協力いただくための関係づくりの機会を創出します。						
参加動員数	140 名 宇都宮JCメンバー:125名/157名中(80%)、ビジター						
実施日時	2014年 7月 5日 19:00~21:00			実施場所	コンセーレ		
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他02	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成 5・展示会・ショー 9・自主公演	2・体験活動等 6・助成 10・主催公演	3・調査・資料収集 7・表彰・コンクール 11・その他	4・キャンペーン・〇〇月間 8・競技会		
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は の向上を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥300,000	外部導入資金	¥0	合計	¥300,000	
その他の説明							

2015 年度		公益目的事業（公01-3）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	青少年育成委員会	委員長	宮林 大佑	作成日	2014年	10月	1日
事業名称	9月ストリートダンス事業	副理事長	福田 智之	確認日	2014年	10月	1日
事業対象者	宇都宮市及び宇都宮市近郊の小学生、中学生、高校生(出場者)、出場者父兄・家族、一般市民(参加者) 宇都宮JCメンバー、ビジター(入会希望者)、特別会員						
事業目的	ストリートダンス選手権の開催し自己表現の重要性や柔軟性、基礎体力の向上を再認識していただきます。また父兄・家族、市民の方々が応援を通じて心のふれあいを実感していただくことで地域らしさを再確認していただき帰属意識の醸成を目的とします。						
事業の概要	市内会場にて宇都宮市内及び宇都宮市近郊の5歳から18歳までの子ども達を対象として、グループ対抗のストリートダンス選手権を開催いたします。専門性の高い審査員を招き実際にダンスの披露、上位入賞者へのトロフィー贈呈などをしていただくことでダンスに対する興味や関心を喚起します。						
参加動員数	630名	出場者:100名(約18チーム)、保護者:200名、一般市民:200名 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	9月	5日	9:00~15:00	実施場所	オリオンスクエア	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ダンススクール、スポーツクラブ・施設、各学校のダンス部、HP、フライヤー、ポスター等を配布し周知を図ります。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	8	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1.ストリートダンスを通して青少年の育成に寄与することを事業計画にて位置づけ、事業の広報を行うにあたり明らかにします。また参加者の募集に関しては教育機関及び関係団体、行政等の協力のもと大会開催前に広く周知を図ります。 2.当事業はダンスの普及およびダンスの練習を日々繰り返している多くの青少年へのステージ出場機会を提供するものであり、ダンスを通じて青少年の育成を目的としています。 3.プロダンサーや専門団体の協力を経て公正なルールのもと運営し、出場者の選定や受賞の選考においても事前に公表した内容にもとづき公正に行います。						
公益事業該当理由	本事業は 地域青少年の育成と郷土愛 の向上を図るために 青少年を対象としたダンス選手権 を実施するものであって ダンス を通じて 青少年の心身の成長 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥600,000	外部導入資金	¥0	合計	¥600,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	政策委員会	委員長	飯塚 浩司	作成日	2014年	9月	23日
事業名称	10月まちづくり例会	副理事長	廣田 勝義	確認日	2014年	9月	23日
事業対象者	一般市民、まちづくりに取り組む他団体、ボランティア 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）、特別会員						
事業目的	行政やまちづくりに取り組む団体と連携をし、より効果的な運動を波及し伝えることで、市民のまちづくりに対する意識を向上させ、まちを輝かせる人材を育成していくことを目的とします。						
事業の概要	まちづくりを推進している各団体と連携し、まちづくりをテーマとした市民参加型の事業を、行政を交え開催します。						
参加動員数	250名	市民100名 宇都宮JCメンバー：125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	11月	30日	19:00~21:00	実施場所	宇都宮市内	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	広報誌への掲示、宇都宮JCホームページにてバナーの作製、ポスター、フライヤーの配布						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	①当該フォーラムは公益目的である旨を事業計画で位置づけて一般公開で行い、ポスター、チラシ、広報誌等を通して日時や内容を広報することにより事業趣旨を明らかにし参加者を募集します。 ②各世代それぞれが興味を持てる催しを企画し、全市民参加型のイベントとします。						
公益事業該当理由	本事業は まちづくりに対しての市民の参画意識と当事者意識 の向上を図るために まちづくり事業 を実施するものであって まちづくり団体と市民で連携をとり、行政と共に運動 を通じて 明るい豊かなまちづくりの発展 に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥300,000	外部導入資金	¥0	合計	¥300,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-3）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	宮まつり委員会	委員長	木村 武士	作成日	2014年	9月	24日
事業名称	10月食育事業	副理事長	廣田 勝義	確認日	2014年	9月	24日
事業対象者	一般市民(食育フェア来場者) 宇都宮JCメンバー、ビジター						
事業目的	食育事業を通じた活動により、次代を支える子供たちの健全な成長とそれを育む親たちの食に対する知識の啓蒙に寄与することを目的とします。						
事業の概要	うつのみや食育フェアに参加、出展し、来場者には食に関する知識(健全な食生活の重要性や、文化など)を学んでいただきます。						
参加動員数	40,000名	食育フェア来場者約40,000名 宇都宮JCメンバー125名/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年10月(食育フェア開催日)			実施場所	宇都宮城址公園		
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	食育フェア開催委員会を通じた宇都宮市広報誌、HP、ポスター、ラジオ、テレビ等の媒体への広報活動によって、一般市民への周知を図り参加を募る。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	2	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1 次世代を担う青少年の健全な育成を目的とした事業である旨、事業計画で位置付け、事業の広報を行うに当たり、明らかにしています。また、行政等の協力のもと、事業実施前には、広報誌や教育機関を通して周知を図っています。 2 各種団体や、教育関係者など専門家の協力を得て実施します。						
公益事業該当理由	本事業は			食に関する知識			の向上を図るために
	食に関する展示			を実施するものであって			
	食育フェアの来場者			を通じて			
	健全な食生活の知識の普及と実践			に寄与する点において			
公益目的事業に該当いたします。							
予算	内部事業資金	¥30,000	外部導入資金	¥0	合計	¥30,000	
その他の説明							

2015	年度	公益目的事業（公01-1）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	研修委員会	委員長	増淵 勝明	作成日	2014年	9月	25日
事業名称	11月研修例会	副理事長	福田 智之	確認日	2014年	9月	26日
事業対象者	一般市民 宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）、特別会員						
事業目的	市民協働の魅力あるまちへと発展させるために、市民のニーズを把握し当事者意識を高める契機となる研修事業を行うことで市民の琴線に触れ未来を担う人財の育生・創出を目的とします。						
事業の概要	地域の抱える潜在的問題を選定し、市民に当事者意識を伝える講師を招いて多数の市民とともに一般公開の講演会という形で研修事業を開催します。						
参加動員数	1,150名	市民1,000名 宇都宮JCメンバー:125/157名中(80%)、ビジター、特別会員					
実施日時	2015年	11月	27日	19:00~21:00	実施場所	総合文化センター	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法	ポスター、チラシ、HP、ラジオ、栃木県、宇都宮市、各種団体からの後援をいただき、広く一般市民に向けて告知することを検討しております。						
事業該当番号	公01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項	1 当該事業を公益事業とし、事業内容をマスメディアを通じて広く広報し、一般参加を募集します。 2 一般公開として、ポスター、チラシ、HP、ラジオ等で広告を行い、また、県、市、各種団体等に後援をいただき広く一般市民に周知し、誰でも参加可能と致します。定員数まで先着順にて受け付けます。 3 講師の持つ専門的知識の伝授を目的とするため習得度を確認する行為はいたしません。 4 講師の報酬は他の講演会と比較し、また理事会等においても過大でないことを確認します。						
公益事業該当理由	本事業は 地域の未来を担う人財育成 の向上を図るために 未来を担う人財を育成・創出する研修 を実施するものであって 市民のニーズを把握し当事者意識を伝える講師による講演 を通じて 魅力あるまちづくり に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥700,000	外部導入資金	¥0	合計	¥700,000	
その他の説明							

2015	年度	その他事業（他01-2）			事業計画書		
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所						
委員会名	日本JC関係特別委員会	委員長	渡邊 泰行	作成日	2014年	9月	29日
事業名称	11月対内研修事業	副委員長	亀井 光一郎	確認日	2014年	10月	1日
事業対象者	宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）						
事業目的	今後LOMがより一層発展するためには、メンバーの成長が必要不可欠です。メンバーの成長のために、日本JC出向を通して学んだ知識や貴重な経験を自己成長の為だけで留めず、LOMに還元することでメンバーの成長を促すことを目的に事業を行います。						
事業の概要	メンバーのより一層の成長のために、日本JCで学んだことを活かした研修事業を実施いたします。						
参加動員数	140名	宇都宮JCメンバー：125/157名中(80%)、ビジター					
実施日時	2015年	11月	20日	19:00~21:00	実施場所	コンセール	
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法							
事業該当番号	他01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業		
分類	1	1・講座、セミナー、育成	2・体験活動等	3・調査・資料収集	4・キャンペーン・〇〇月間		
		5・展示会・ショー	6・助成	7・表彰・コンクール	8・競技会		
		9・自主公演	10・主催公演	11・その他			
分類のチェック事項							
公益事業該当理由	本事業は の向上を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。						
予算	内部事業資金	¥100,000	外部導入資金	¥0	合計	¥100,000	
その他の説明							

2015 年度		その他事業（他01-2）		事業計画書	
所属	公益社団法人宇都宮青年会議所				
委員会名	会員拡大特別委員会	特別委員長	小瀧 隆義	作成日	2014年 10月 3日
事業名称	12月さよなら例会	副理事長	澤畑 敦史	確認日	2014年 10月 3日
事業対象者	宇都宮JCメンバー、ビジター（入会希望者）				
事業目的	一年間の総括事業として次年度への橋渡しとなる事業の設営と本年度卒業するメンバーを祝うことを目的とします。				
事業の概要	単年度制の本組織において理事長に一年間を総括するスピーチをしていただきます。また次年度理事長へのプレジデンシャルリースの伝承、卒業生から現役メンバーへ向けたスピーチを頂き厳かでメンバーの心に深く刻まれるような例会とします。				
参加動員数	140 名	宇都宮JCメンバー：125/157名中(80%)、ビジター5名			
実施日時	2015年 12月 26日 18:00~22:00	実施場所	ベルヴィ宇都宮		
不特定多数の参加機会の確保の有無具体的な方法					
事業該当番号	他01	公01:まちづくり事業	公02:災害対策事業	他01:会員対象研修事業	他02:親善連携事業
分類	1	1・講座、セミナー、育成 5・展示会・ショー 9・自主公演	2・体験活動等 6・助成 10・主催公演	3・調査・資料収集 7・表彰・コンクール 11・その他	4・キャンペーン・〇〇月間 8・競技会
分類のチェック事項					
公益事業該当理由	本事業は の向上を図るために を実施するものであって を通じて に寄与する点において 公益目的事業に該当いたします。				
予算	内部事業資金	¥300,000	外部導入資金	¥0	合計 ¥300,000
その他の説明					